

京城日報

刊夕日六十

露國皇帝退位遊さる

大革命的勃發—親獨官吏を驅逐す—
三日間の革命戦—假政府の組織—
露國に大革命勃發し現皇帝退位し皇太子即位す可議
會及び陸軍部各要部悉く顛覆せられ政府は親獨派の官吏を悉く驅逐せんす然して最近三日に亘りモロコ市及びベトログラードを主とし革命戦争演ぜられ多數の閣員は監禁せられ政府建築物兵火に焼かれ假政府組織せられ軍隊は革命軍に援助を與へたりと報ぜらる(倫敦電報)

支那の獨人取締内容

極めて寛大主義を執るに決す
支那は獨人取締後獨人に對しては極めて寛大主義を執るに決す
るに決す十四日午後特報に據るに獨人取締に關する支那政府の
在獨人取締に關する支那政府の決定を内示す
一、公使は四十八時間内に退館し保護を加へて歸國せしむ
二、獨人等も充分保護して退去せしむ
三、獨人軍隊は武裝解除の上退去せしむ
四、獨人海軍部は管理す
五、各獨人海軍部は一律撤退せしめ休戦協定を結ぶ
六、各獨人海軍部は一律撤退せしめ休戦協定を結ぶ
七、學校教師は其儘とす
八、德華銀行は舊の如く營業せしむ
九、獨人海軍部は在留を乞ふ者は届出を爲さしめたる上保護す
以上の條は各省長に傳達せり(北京特電)

ケルマンシヤ占領

露軍はケルマンシヤを占領せり(倫敦電報)
「倫敦」ハバグダッドの間に在る波斯の古都にしてバグダッドを距る東方約百六十哩に在り

西部英佛進出

西部英佛進出
西歐戰線に於て英軍は五千餘を前進し佛軍亦英軍の頭端なる抵抗を排して突出しつゝあり(倫敦電報)

山縣總監歸滬

山縣總監歸滬
山縣總監は滬に歸り(上海電報)
山縣總監は滬に歸り(上海電報)

上海獨船嚴戒

上海獨船嚴戒
上海に於ける獨船は嚴戒せらる(上海電報)

記念博覧人氣

記念博覧人氣
記念博覧會の人氣は盛なり(東京電報)

鮮銀新株好況

鮮銀新株好況
鮮銀新株の好況は著しき(東京電報)

花井博士通過

花井博士通過
花井博士は通過せり(東京電報)

北支航路再開

北支航路再開
北支航路は再開せり(東京電報)

各道豫算進捗

各道豫算進捗
各道豫算の進捗は著しき(東京電報)

在支獨人數

在支獨人數
在支獨人の數は著しき(東京電報)

京畿地方豫算

京畿地方豫算
京畿地方の豫算は著しき(東京電報)

帝國鐵道協會總會
帝國鐵道協會總會は五月二十日東京に於て開會せり(東京電報)

東部部長會議
東部部長會議は四月十六日東京に於て開會せり(東京電報)

金久保旅團長視察
金久保旅團長は視察せり(東京電報)

三宅博士來鮮
三宅博士は鮮に來り(東京電報)

鮮銀業務局長
鮮銀業務局長は東京に在り(東京電報)

平壤中學の入学
平壤中學の入学は著しき(東京電報)

清州の近況
清州の近況は著しき(東京電報)

逐鹿夜話
逐鹿夜話は著しき(東京電報)

人事消息
人事消息は著しき(東京電報)

第十八席

田邊南龍口演

刀屋の六兵衛と云ふ者が、六時に惣
さん、私も此年此の家業をして随分
良い刀を扱ひましたが、此位の名刀
を手にかけた事はありません。へへ
エー、それは大した刀で、何を手に入
れました。六三芳宗三左の刀を手
に入れました。それは大層な刀で
すな、何處からお求にされたまは
六「何買つたわけではないが日頭御
愛顧になる御城内の旦那玉川左馬之
助様から頼まれて、贈にかけ造へな
直して差上げるのですがね。へへ
六「可成古い刀であるから柄糸

宮内省御用達
最上清酢

日
京本電
成醬
話

標商錄
MARUKA

品質及釀造商日本第一也
美味滋養之於日本第一也
目丁通平太
出城京讓油
五四二
所張番

切れ、筋は割け、甚く汚れて居るから全部それを替へて綺麗にして結ぶのですが、**○玉川殿の偏科**かね、六、イヤ然りじやアない、道へ直して腰腹に嵌上するのだと云ふことでも「ヘー、然うですか、**か、何んぞ**も京阪から玉川殿を訪ねて来た侍が持つて居たのだうだ、その刀を腰腹に嵌上させその筋に依つてその侍が今度お召挂になる」と云ふ事ですが、何しろ大した刀でございます是を聞いたおゆりは心中にさしては御座るが、證索をして居る左の寶鑑、京阪殿より玉川と云ふものを訪ねて来た人者と云ふ、**治木源次郎衛門**であらう宜き事を耳にした、是と云ふのも我夫婦が日頃信心をいたす**山王明神**の御利益であらうと喜んで夫と之の計に寛け付けた。

[illegible][illegible]

花王石鹼

需用激增に就て

品質本位の花玉石鹵が廉價の良品として江湖の御愛用を蒙ることに既に廿有餘年、日に月に産額の増大を促さるゝは偏に各位御愛顧の賜と厚く御禮申上ます。而も近來頗に需用激增の結果擴張に擴張を重ねたる工場が生産力も遂に間に合さる程に相成り、誠に本意なき御迷惑を來し、只管恐縮に堪ない次第であります。が之に就て聊か苦衷の存する所を披露したいと存します。

一、品質本位を以て多年の御信用を繋ぐ本品にありては如何に賣行きが良ければとて、粗製濫造を以て一時を彌縫するが如きは斷じて許さないこと。

二、戦亂以後原料の騰貴に際しても、斯界に於て無類の廉價を保ちつつあることに就いては十分の御賢察が願はしきこと。

三、常に品質の精練改良に努めて最善を期するの結果、層一層の御愛顧を増し、斯くも驚くべき盛況を見るに到りしこと、本年に入りても純良石鹵として最も困難とする香料の點に改善を試み、特に刺激なく温雅なる芳香を加味したることには既に御了知の方も有之べし。

理由は凡そ右の三項に止まるに存じますが、第一、第二は遠からず完成すべき工場、擴張、時局の進轉に依つて御満足を齎すべく、第三に至りては永久不易、商會の職分として日夜懈らざる所、と言へ、産額、の増大は直に製造者の奮勵となり、累進的の好果を結ぶものでありますれば、何卒、嚴密に品質御詮議の上、多々益々御愛用あらんことを伏して懇望致します。

花王石鹼製造元

東京馬喰町

長瀨商會

印度棉製品輸入增率案反對否

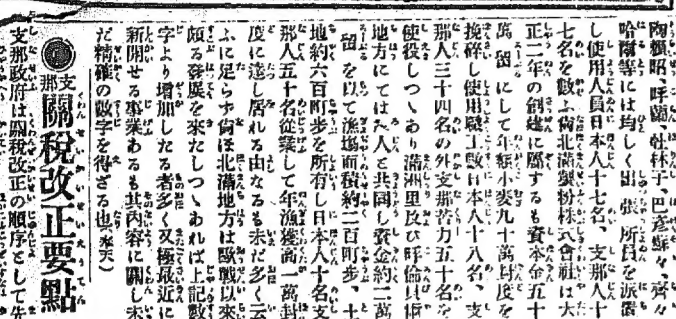
○定例閣議内容

海軍特命檢閱使十六日左の如く任



北滿に於る邦人の工業中最大

北滿に於る邦人の工業中最大なモノ
鉄礦等を隨へ別項記載の如く十六
共は同驛構内に於て出迎の領事團



夏季織物の趨勢

ものは明治四十年創立の日清鐵工株式會社にして爐工三百七十九人を使用す次は吉林鐵工會社長 春分工場にして大正四年の創立に係り爐工百五十五人を使役す更に之に次ぐものは鐵鑄製粉會社長 春分工場 大正三年創立六十九人 春練鐵工工場 明治四十六年創立五十二人 硫磺商會 製材工場 四十四年十二人 吉長鑄工場 (同上六人) 高松鐵工場 (大正三年四人) 濱鐵工工場 (明治四十二年四人) 和登鐵工場 同四十年三人 守平鐵瓦工場 同四十二年 和登瓦工場 (同四十二年) 等にして此外

夏織物の趨勢 歐洲戰後科野郎を告げ織物の製産には若干の打撃を與へし之が回復を請はざる製産額を減少し來るが昨年來株式の製産のもの如きが昨年來株式大正三年創立六十九人 春練鐵工工場 五番は請和問題に打撃と共に甚かざる影響を斯界に及ぼし夏織物の行を阻止したるの觀あり或る向は時までに不振を持續するものにあらず夏に入らば夏物の賣行良好とな先年來引續ける燥業短縮に於ける品にては望むが儘の作品を提供しざるべしと暗に製産の不足を囑つ

山縣政務廳は十六日午後十時

活編を呈するは、松井實に於て其意案
 も主として銀行業なるが、其中横濱正
 金銀行出張所は大正元年の創立に
 金銀行出張所、所は大正元年の創立に
 銀り支那金、所は、使用人、日本
 八十名支那人十四名なり、又株式會社
 松花江銀行は大正三年の創立にして
 資本金十五萬圓の處近く資本を増
 加せり、朝鮮銀行出張所は最近の開
 設なるも業務日に發達せり、又三井物
 産株式會社出張所は以上の各銀行
 會社よりも其創設の時古くして明治
 に入れり

く
けいこくは はりくち めんきく しやうふ しよふ

略爾等には是より日、地方長を訪問し、使用人、農田主、本十七名、支那人十七名を數ふ、歐北滿洲製粉株式會社は、大正二年の創設に隨するも、資本金五十萬圓にして、年額小麥九十萬石、皮を搾碎し、使用人、支那人十八名、支那人三十四名の外交、郡若五十名を、使役しつゝあり、滿洲里及び呼倫貝爾地方にては、人と共同し、資金約二萬圓にて、經營する、日、支、金、三、七、

大分縣の有力な、特に豐北地方、地棉作の將來に、場合によりては、廣大なる耕作地を、買収して、大規模の栽培を試み、下努方面に、互に調査の歩を進め、あり（大正六年）

平北經濟概況

二月は所聞、舊例、正月に相當し、例の閉歇季とて、日、支、資金の需要、

一月は所謂舊例正月に相當し例

地方にては人々共同し資金約二萬
留を以て漁場而稅約二百町歩、十
地約六百町歩を所有し日本人十名支
那人五十名從業して年漁獲高萬貫
度に達し居れる由なるも未だ多く云
ふに足らず尙ほ北滿地方は歐戰以來
頗る發展を來たしつゝあれば上記數
字より増加したる者多く又極最近に
新開せる事業あるも其内容に關し未
だ精確の數字を得ざる也(未完)

●支那關稅改正要點
支那政府は關稅改正の順序として先
二月は所開舊例正月に相當し(舊
の開港季とて目撃し資金の需要
起せる金銀は自國開港の狀を呈し
金は何れも國收購辦をを免かれざ
るも中旬以降各地市場
幾分活況を添ふるに至り
資金の如き相當之を需要より下
木金界は一概昂薄なる上に諸方面
の買付款なからざるが如く一般
況につれ益々氣勢強く愈々需要季
入らば大に活況を示すに至るべき
未だ金銀に影響を及ぼすに至らず
銀米も切迫しつゝあるを以て増

空しく見時

し來るとも見ねざる時に當り今より製品の不足を超越する其の真相を知悉せざる者の言なり否却て現時の製産品を持て刺すに至るやも知れざるべく斯界の前途客目に樂觀を許し難き事情ありと

▲大阪産博電氣應用 四月一日より開催する大阪の産業博覽會は昨今電氣應用の設備工事中なり水力電氣として工業館の中庭廣場に高さ二十五尺の宇治佛徳山に擬したる山嶽を設け山頂の調整地より人工の瀑布を作り水力電氣發電の狀況を示し模範として大阪上本町を起點としめ觀覽に供すべく裝置しケーブカー模型として生駒停留所より山頂へ附近に至る延長三千尺の傾斜十度の最新式ケーブカーを二臺轉せしめ尙架梁型電機變置として生駒山生駒山の山頂へ總製の梯形形架し山麓より荷荷を釣るる電機用仕掛をなす

▲大阪市中物價 大阪商業會議所最近の調査によれば大阪市中物價は八十一品中騰貴三十三品三十六品合二十一品切へにして概騰貴せり騰貴の部は梅干、片果糖、茸、紡績綿絲、綿莫大小、蠟衣、銅

通じ絶えず四臺の模型電車を運

せらるべく今後の金銀は可成りの活況を見るに至る。金利は前述の状況にして着したる異動なく小引月二分・三分より中大引月歩三錢十五錢とす北滿方面向き

▲輸出米の好調 なりし爲めに促されて沿線地方の如き多少之が原料米の出廻りを見向本月は要する期地産人期に當り之が資金を要する爲め賄賂の一部を驚くもの各市場

▲慶北各年生糸産額 五年慶北道管内に於ける生糸數は一萬四千六百六十一人(内産機使用者五百二人) 糸來機使用者萬四千五十九人 其の生産額四千六百六貫にして右の内主なるものは州郡の一千六百十五貫 附慶郡の六百十五貫 州郡の六百十五貫 化郡の二百十五貫等なりと而して生糸生産額の割合に生糸生産額の四年

▲各種 油木 蠟 奇性質達 インゴ

十二國書市大立江反南方面文

すに過ぎず大豆は販銷方面より弗々注交あるも沿線地方は品薄なりとて結氷中の事故上流産の降下を見る能はず按よりたる取引なく牛價は目前外期を控ふる事とて常にも上押の狀を呈するもの要するに本月は舊正月の關係上地方鮮人の出市なく市場は概して閑散勞水陸輸送不便の爲め著しき荷動きあるを以て農家は冬閑の利用を沿線地方に足すは僅かに限るに過ぎぬ其連年炭炭採伐後遺骸の製造を

光州電燈起工近し
電燈株式會社に去る七日發起人光州商工會事務所内に開催の結果來る二十日頃愈々創立總會開會する事とし大略より千川技術主任技術者として來著すべく

光州電燈起工近し
電燈株式會社に去る七日發起人光州商工會事務所内に開催の結果來る二十日頃愈々創立總會開會する事とし大略より千川技術主任技術者として來著すべく

▲春耕期に向へる

▲春耕期に向へる　事として肥料搬出等に著手するものあり本道各地に探掘せしめる黒鉛は東京大阪方面に向つて盛に輸送中なるも未だ充分需要に應ずるを得ず常に供給不足の状況にあれば炭候後部と共に尙く斯界一層の繁盛を見るに至るべし補助貨は取巻より舊年末にかけて頗る騰貴し取引上支障なく不埒との懸念なりし客員は各銀行金融組合は直に起工し五月下旬より點火營業ならん（元州）

●全北養鰯契約計畫　全北養鰯契には道の養鰯改良普及生産組合にて道の養鰯改良普及管内改良種を買収の上一般者に對し之を無償配布中なりしに養鰯契を組織し各組合の養鰯依りて補助を與へ獎勵する時は

拂底し取引上支障不^{とりのきだすししやうすいなりす}駄との起^は

勘底し取引上支所へ不歸との報盛ん
なりしも、客丹以來各銀行金融組合は
取引支金庫よりの配布を受けて大に
に散布に努めたる結果箱々様和を見
るに至りたるも尙小額との歟に銅貨
に於て不足を告げつゝあり銀行家
に於ては殆んど不可及なり頗る

▲圓滑に流通 しつゝあり日
本銀行家も間々散見し正金券は極少
なり流入支那貨は客秋來之が騰貴に
連れ一部上流地方を除き殆んど其の
姿を見ざりしも之が下落するに從ひ
本月下旬より亦再び出現するに現

依りて補助を與へ獎勵する時はは
速に普及をなすべく之が計畫
講究中なりと

府稅通關者檢査廳 大正五
月 に於て自轉車稅通關の結果檢
料に處せられしもの、十圓宛二
三圓宛十九人、合計二千一百七
圓にして其後久しく檢査を爲さ
しが近く二十日頃之を勵行すべ
因に今年より尙も府檢例違反の
容なく檢査處罰斷行するべき
れば未納者滯行者等は此際注意

滑魚一箇銀時三

ニール等なり
 一、滞貨一億餘噸 三月上旬に於ける大阪荷扱所貨物收入八萬三千五百十六圓、發送貨物一萬九千七百七十七噸、到著貨物二萬百十噸にして前年同期に比すれば收入に於て一、三千六百二圓の増加を示し、發送貨物九百三十噸の減少にして、到著貨物三千三百五十四噸の増加を示し、居れば本旬中に於て發送貨物の減少は車不足の爲めなるは勿論にして二月末迄運送店到著貨物の取卸し作に相當の時間を必要と從つて發送貨物の不活潑を來す爲めなりと因に

一の貨物なりと（大阪支局）

小川切腹後少尉 十七日朝東京の報に
 高木孝少尉 日本製糖會社 役一
 佐賀 一石氏 同上
 近衛 三郎氏(鐵道員) 同上
 倉谷改修兵(獨逸兵隊員) 同上
 十時 薩兵 薩兵少佐 十一日收入取調官

南言北語 ノンボミヤ
 英軍もクト、エル、アマラを奪還
 て速にバダダッドを占領しならし
 其れに就けても思ひ出さるるは

人事消息

園に陥り食盡きて涙を振つて

國に陷ち、食きて渡を振つて土軍
 重門に降伏して土主古本國に送ら
 た。爾來、君用を去る東南十二哩、
 モラ海上のプリンキボ島に幽閉の
 となつて居たが、土主古側では警
 を厳重にする爲最近將軍を同島か
 ら他の收容所に移しかば其處中の
 軍、市の陥落を盼かば其國公使の
 何、其の威と云へば駐支獨公使の
 シンツエ君、茲一生涯命で猛烈な反對
 動をやつて、土師範案が衆議院を通

各方面に運動を起し

り各方面に猛烈な運動を起し其の先鞭燈で舉行して居た例のスチール娘の飛行場にも即座に手を掻きしたものだ。▲處が見事に支那は斷つたので今度は其の身が恐ろしくつた。▲東京の西山が山西の五台山に押留して北の▲翼▲支那の▲府では此の様な危険人物を國內では大變だ。今今度は上海に搬送し

府では此の様な危険人物を國

府は此の様な危険人物を國內にては大變だ、今度上海に護送し、同地から蘭領瓜哇に放逐する如き南洋の珍客となるの如何うだか果して如何▲書いて居たら露國の革命の至急報が來た▲露國で革命勃發しかつて居た事は過般の外に既に承知はして居た▲為何分其打ち消し諸が餘無難作てナアニふ程のことぢやない最う然んだと翻子だつたから聊か不安に思つて居た▲處が近世未會有の大革命で

謹告

拜啓春殿相催し候處益御清
 祥之夜大慶至極に奉存候
 陳は發店儀永年京都本店同
 様厚き御信用を辱うし宮内
 省各宮家を始め一般各位の
 御用を拜受いたし日に増し
 繁榮罷在候段偏に御高底に
 なる殿と雖有奉深謝候
 昨冬店舗新築以來各地方よ
 りの御用命殊の外相増し候
 に付今回新に地方係を設置
 致し専ら各地方御顧客様方
 御需用に添ひ御便宜相計り
 度京都本店特製の染織物を
 はじめ呉服太物類一切を満
 澤に取揃へ誠實を旨とし御
 用相勤め可申候につき何卒
 特別の御引立を以て多少に
 不拘御用仰付け被下候様伏
 して奉希上候 敬具

宮内省御用達
陸海軍省御用達

日品業啓
 ○京都染織物 ○呉服太物類 ○洋反物
 バン類 ○半袴小物類 ○御座間御座
 品 ○美術刺繍品 ○室内装飾用織物 窓
 簾、椅子、掛子、襪及敷物、御簾諸品類

大和
伍田呉服店
 東京京橋南傳馬町
 本支店 京都、神戸
 所在地 大阪、横濱

